

指標の意義

廃用症候群を予防し、早期のADL向上と社会復帰を図るために、十分なリスク管理のもとにできるだけ発症後早期から積極的なリハビリテーションを行うことが強く勧められる。

脳卒中の診断後、できるだけ早期にリハビリを開始することが、機能の早期回復と低下抑制につながる。

指標の定義・算出方法

- 必要データセット：DPC 様式1、E/F ファイル
- 分子： 分母のうち、入院後早期（3日以内）に脳血管リハビリテーション治療を受けた症例
- 分子÷分母（単位：パーセント）

分母の定義

①～⑤

- ①解析期間に退院した症例を対象とする
- ②このうち、様式1の生年月日、入院日より入院時年齢を求める18歳以上の症例。
- ③このうち、脳梗塞のため入院した症例。入院の契機となった傷病名と医療資源を最も投入した傷病名両方に、ICD-10 コードとして「I63\$」（脳梗塞）が含まれる症例
- ④このうち、退院時転帰が「6. 最も医療資源を投入した傷病による死亡」「7. 最も医療資源を投入した傷病以外による死亡」の症例を除外する。
- ⑤このうち、脳卒中の発症から3日以内に入院した症例（2010年度～2011年度 脳卒中の発症時期に入力された日付が、入院日より3日以内）

分子の定義

入院後3日以内に脳血管疾患等リハビリテーションを受けた症例

レセ電コード	診療行為名
180027610	脳血管疾患等リハビリテーション料（1）（廃用症候群以外）
180027710	脳血管疾患等リハビリテーション料（2）（廃用症候群以外）
180030810	脳血管疾患等リハビリテーション料（3）（廃用症候群以外）
180033910	脳血管疾患等リハビリテーション料（1）（要介護・廃用症候群以外）
180034110	脳血管疾患等リハビリテーション料（2）（要介護・廃用症候群以外）
180034310	脳血管疾患等リハビリテーション料（3）（要介護・廃用症候群以外）
180043430	脳血管疾患等リハビリテーション料1（要介・廃用症以外）基準不適合
180043630	脳血管疾患等リハビリテーション料2（要介・廃用症以外）基準不適合
180043830	脳血管疾患等リハビリテーション料3（要介・廃用症以外）基準不適合
180044310	脳血管疾患等リハビリテーション料（1）（要介護・入院）
180044410	脳血管疾患等リハビリテーション料（2）（要介護・入院）
180044510	脳血管疾患等リハビリテーション料（3）（要介護・入院）

測定上の限界・解釈上の注意

- A・B) 早期リハビリが適用外となる患者が多く含まれる場合、値が低く算出される可能性がある。
- C) 算定の誤りと思われる使用量と行為回数のデータ不整合が一部でみられるため、参考値としての解釈が必要
- D) 手術あり症例、手術なし症例等が混在しており、結果は総合的に解釈が必要

32

急性脳梗塞発症から3日以内のリハビリテーション開始割合

考察

A) 急性脳梗塞発症から3日以内のリハビリテーション開始割合

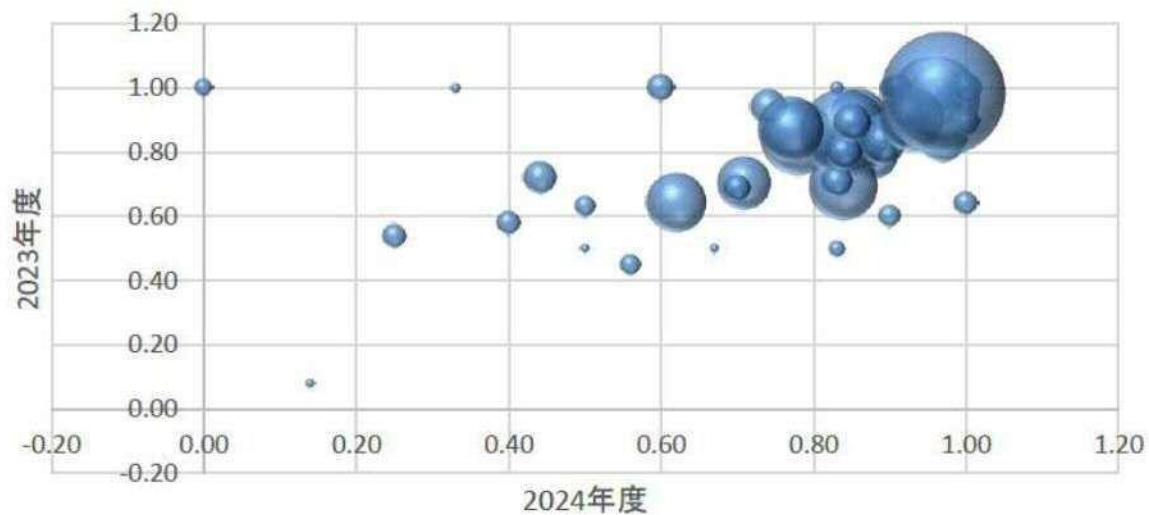
最小値 45% 25%値 64% 中央値 85% 75%値 94% 最大値 100%

回答病院 45病院(分母0の2病院を含まない)

2023年に比較し、全体的な傾向はほぼ変わっていない。

下記の散布図・バブル図で比較すると、大規模病院が安定して、早期からのリハビリが開始されている。この点については、①リハビリの施設基準上、セラピストの配置数や人員態勢が厚く、経営的にも安定すること、②2019年リハビリ技術者委員会問題提起やリハビリテーションあり方提言2017年度版で、急性期リハビリの365日体制が呼びかけられ、一定程度急性期病棟での365日リハビリが前進している事が伺える。また、2024年診療報酬改定で、急性期病棟の「リハビリテーション・栄養・口腔連携加算」の要件に、「入棟後48時間、やむを得ない場合でも入棟後3日目」には当該加算にかかる計画書を作成が必要な事から、今後はより早期のリハビリ提供が推進されるものと推察される。

32 2023/20234症例数) n=44



改善・運用事例など

32：急性脳梗塞発症から3日以内のリハビリテーション開始割合

指標32分母：資源1病名のICD-10が63で始まる(脳梗塞)症例で発症時期3日以内、発症前RS2以上の患者数

指標32分子：入院日から3日以内に脳血管疾患リハビリテーション科が算定された患者数

指標32：急性脳梗塞発症から3日以内のリハビリテーション開始割合

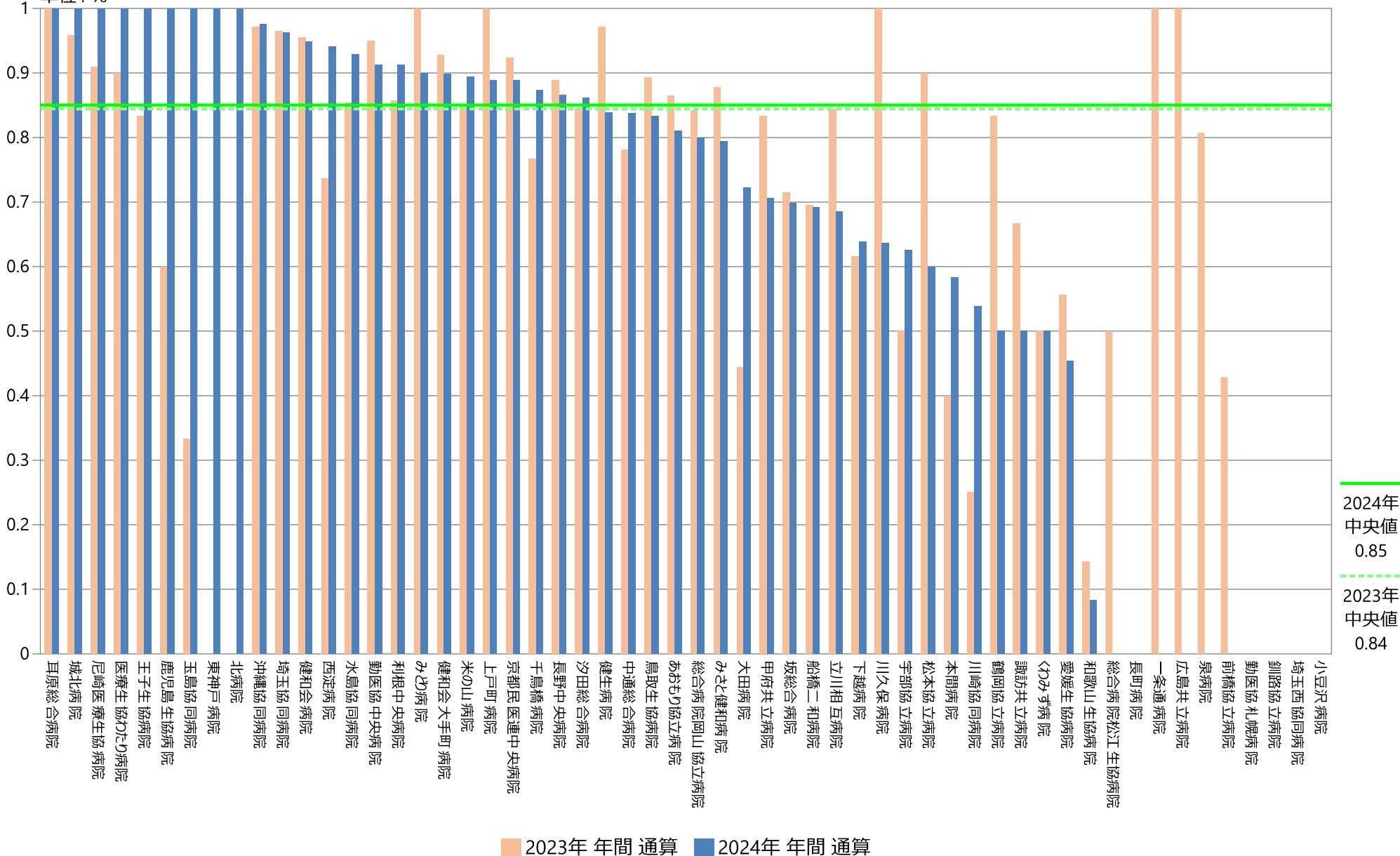
	指標32分母		指標32分子		指標32	
	件	件	件	件	%	%
	2023年 年間 合計値	2024年 年間 合計値	2023年 年間 合計値	2024年 年間 合計値	2023年 年間 通算	2024年 年間 通算
勤医協中央病院	20	23	19	21	0.95	0.91
勤医協札幌病院	0	0	0	0	なし	なし
古小牧病院	—	—	—	—	—	—
一通病院	1	0	1	0	1.00	なし
函館稟北病院	—	—	—	—	—	—
釧路協立病院	0	0	0	0	なし	なし
健生病院	35	31	34	26	0.97	0.84
あおもり協立病院	37	37	32	30	0.86	0.81
川久保病院	4	11	4	7	1.00	0.64
坂総合病院	28	53	20	37	0.71	0.70
長町病院	0	1	0	0	なし	0.00
泉病院	109	—	88	—	0.81	—
中通総合病院	105	86	82	72	0.78	0.84
本間病院	10	12	4	7	0.40	0.58
鶴岡協立病院	6	6	5	3	0.83	0.50
鶴岡協立リハビリテーション病院	—	—	—	—	—	—
至誠堂総合病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
医療生協わたり病院	10	5	9	5	0.90	1.00
前橋協立病院	7	—	3	—	0.43	—
利根中央病院	35	46	30	42	0.86	0.91
北毛病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
埼玉協同病院	84	108	81	104	0.96	0.96
埼玉西協同病院	0	0	0	0	なし	なし
熊谷生協病院	—	—	—	—	—	—
秩父生協病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
ふれあい生協病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
千葉健生病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
船橋二和病院	23	13	16	9	0.70	0.69
柳原病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
みさと健和病院	49	34	43	27	0.88	0.79
小豆沢病院	0	0	0	0	なし	なし
東京健生病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
大泉生協病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
大田病院	18	18	8	13	0.44	0.72
中野共立病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
立川相互病院	77	89	65	61	0.84	0.69
王子生協病院	6	2	5	2	0.83	1.00
川崎協同病院	12	13	3	7	0.25	0.54
沢田総合病院	148	116	125	100	0.84	0.86
下越病院	65	72	40	46	0.62	0.64
富山協立病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
城北病院	24	30	23	30	0.96	1.00
甲府共立病院	18	17	15	12	0.83	0.71
巨摩共立病院	—	—	—	—	—	—
石和共立病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
長野中央病院	18	15	16	13	0.89	0.87
健和会病院	45	39	43	37	0.96	0.95
諏訪共立病院	3	2	2	1	0.67	0.50
松本協立病院	10	10	9	6	0.90	0.60
塙尻協立病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
上伊那生協病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
みどり病院	9	10	9	9	1.00	0.90
三島共立病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
協立総合病院	—	—	—	—	—	—
北病院	0	1	0	1	なし	1.00
名南病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
名南ふれあい病院	—	—	—	—	—	—
津生協病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
京都民医連あすか病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
京都民医連中央病院	39	27	36	24	0.92	0.89
京都協立病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
西淀病院	19	17	14	16	0.74	0.94
耳原総合病院	7	12	7	12	1.00	1.00
東大阪生協病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
コープおおつか病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
東神戸病院	1	4	0	4	0.00	1.00
尼崎医療生協病院	11	9	10	9	0.91	1.00
おかだに病院	—	—	—	—	—	—
土庫病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
和歌山生協病院	7	12	1	1	0.14	0.08
鳥取生協病院	28	30	25	25	0.89	0.83
総合病院松江生協病院	2	2	1	0	0.50	0.00
出雲市民病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
水島協同病院	41	NA	35	NA	0.85	NA
玉島協同病院	3	1	1	1	0.33	1.00
総合病院岡山協立病院	19	20	16	16	0.84	0.80
福島生協病院	—	—	—	—	—	—
広島共立病院	1	0	1	0	1.00	なし
宇部協立病院	10	8	5	5	0.50	0.63
徳島健生病院	—	—	—	—	—	—
高松平和病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
愛媛生協病院	9	11	5	5	0.56	0.45
高知生協病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
健和会大手町病院	110	59	102	53	0.93	0.90
千島橋病院	43	63	33	55	0.77	0.87
米の山病院	27	19	23	17	0.85	0.89
みさき病院	—	—	—	—	—	—
上戸町病院	4	9	4	8	1.00	0.89
くわみず病院	6	2	3	1	0.50	0.50
大分健生病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
宮崎生協病院	—	—	—	—	—	—
鹿児島生協病院	5	9	3	9	0.60	1.00
国分生協病院	—	—	—	—	—	—
沖縄協同病院	174	206	169	201	0.97	0.98
中部協同病院	—	—	—	—	—	—
とよみ生協病院	NA	NA	NA	NA	NA	NA
最大値(外れ値を除く)	77.00	63.00	65.00	61.00	1.00	1.00
75%値	35.50	30.75	32.25	26.75	0.93	0.94
中央値	11.50	12.50	9.00	9.00	0.84	0.85
25%値	4.75	4.25	3.00	2.25	0.63	0.64
最小値(外れ値を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.45

指標32：急性脳梗塞発症から3日以内のリハビリテーション開始割合

指標32分母：資源1病名のICD-10がI63で始まる(脳梗塞)症例で)発症時期3日以内、発症前RS2以上の患者数

指標32分子入院日から3日以内に脳血管疾患リハビリテーション料が算定された患者数

单位: %

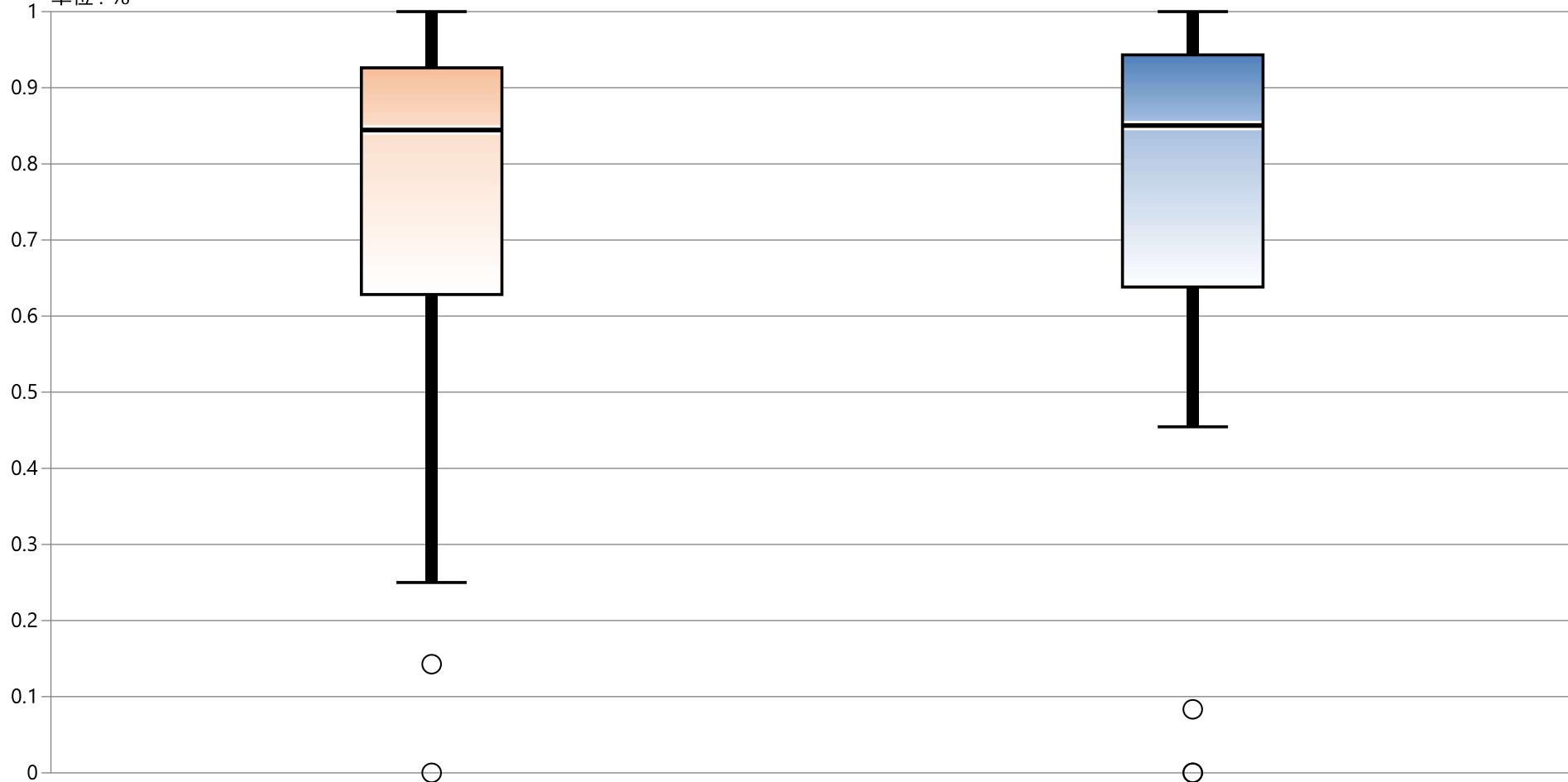


指標32：急性脳梗塞発症から3日以内のリハビリテーション開始割合

指標32分母：資源1病名のICD-10がI63で始まる(脳梗塞)症例で)発症時期3日以内、発症前RS2以上の患者数

指標32分子：入院日から3日以内に脳血管疾患リハビリテーション料が算定された患者数

単位：%



* 外れ値を除く

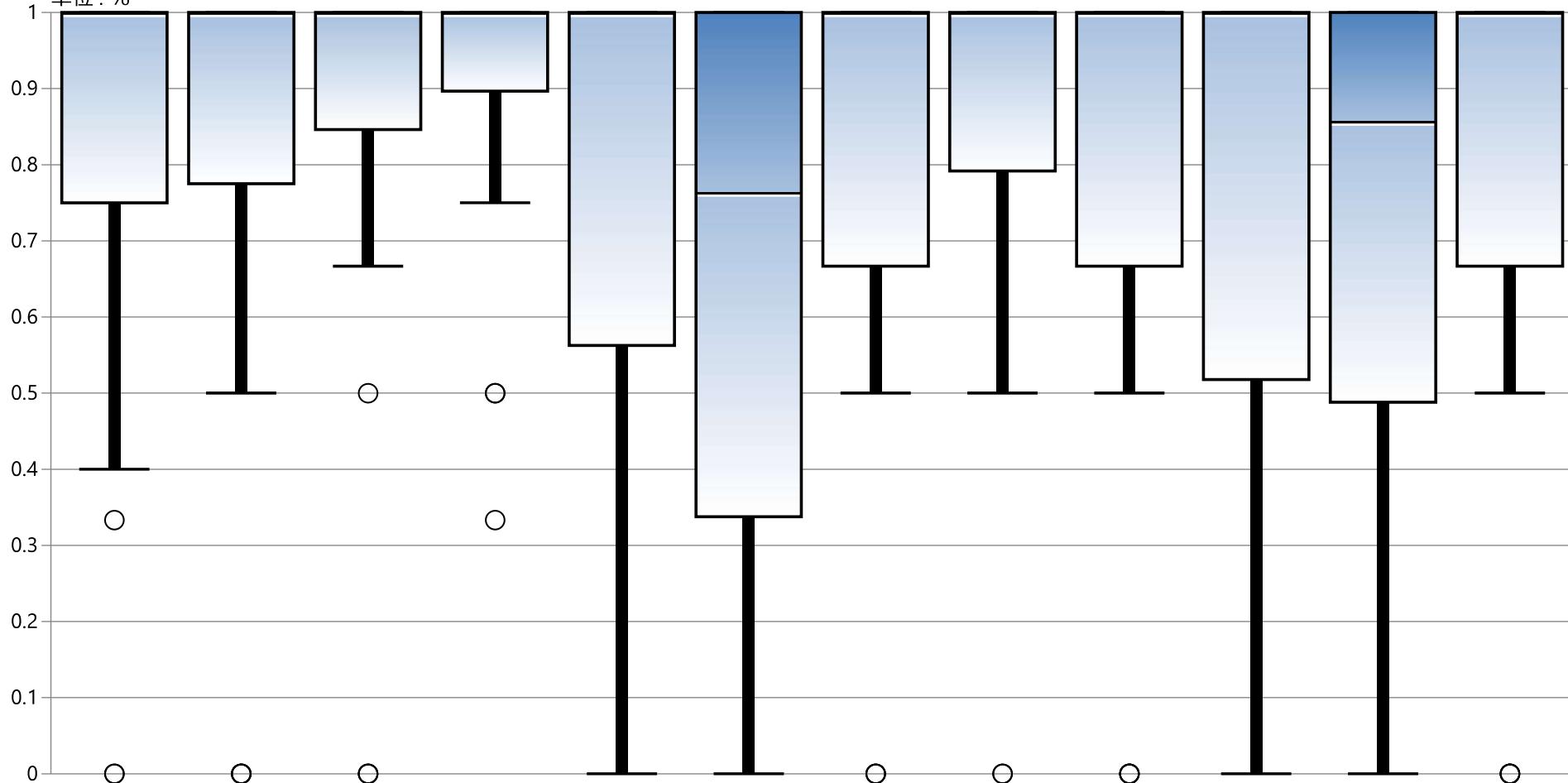
	2023年 年間 通算	2024年 年間 通算
最大値*	1.00	1.00
75%値	0.93	0.94
中央値	0.84	0.85
25%値	0.63	0.64
最小値*	0.25	0.45

指標32：急性脳梗塞発症から3日以内のリハビリテーション開始割合

指標32分母：資源1病名のICD-10がI63で始まる(脳梗塞)症例で)発症時期3日以内、発症前RS2以上の患者数

指標32分子：入院日から3日以内に脳血管疾患リハビリテーション料が算定された患者数

単位：%



*外れ値を除く	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最大値*	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
75%値	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
中央値	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	0.76	1.00	1.00	1.00	1.00	0.86	1.00
25%値	0.75	0.78	0.85	0.90	0.56	0.34	0.67	0.79	0.67	0.52	0.49	0.67
最小値*	0.40	0.50	0.67	0.75	0.00	0.00	0.50	0.50	0.50	0.00	0.00	0.50